



PLATINUM

プラチナ・ジュエリー・ビジネス・レビュー 2020 Q3 報告書 要旨

〈2020年7～9月期〉

日本.....

日本の新型コロナ第2波は8月上旬にピークを迎え、第3四半期にはある程度の景気回復が可能となった。プラチナ・ジュエリーの小売販売は、ブライダルやハイエンド・ジュエリーの売上げに後押しされ、2019年の水準の90%程度まで回復した。

中国.....

中国では、新型コロナウイルス対策としての厳格なロックダウンと追跡システムもあり、GDPが着実に回復し続けた。プラチナ・ジュエリーの製造は、鬱積していたブライダル需要、新たなコレクション販売、PGIのプログラムや有利なプラチナ地金価格により、前年同期比13%増と著しい成長を見せ、他のジュエリーを凌駕した。

アメリカ.....

米国経済は第3四半期に回復したが、新型コロナウイルスの新規症例が再び急増したことや、政府の更なる景気刺激策の欠如による雇用の戻りの鈍化から、リスクが忍び寄っている。PGIの主要パートナーによるプラチナ・ジュエリー販売は、第3四半期に2桁の伸びを示した。

インド.....

経済活動が徐々に再開したことで、第3四半期のGDP縮小のペースが緩やかになった。PGIの戦略的パートナーによるプラチナ・ジュエリーの販売は増加した。金価格の高騰は、特にエンターテインメントの商品において、消費者をゴールドからプラチナへと転換させる好機となっている。

「プラチナ・ジュエリー・ビジネス・レビュー (PJBR)」は、PGI が活動拠点を置く主要 4 か国 (日本、中国、アメリカ、インド) を対象に、独立調査機関による宝飾用プラチナ需要、小売販売、業界トレンドの調査結果を、PGI が年次報告書として編纂しているものです。

当報告書の詳細な内容やデータ等は、下記 PGI 本部サイトからダウンロードいただけます。

(要登録 / 英語) <http://platinumguild.com/>